

企業経営者意識調査結果（令和5年1－3月期）

令和5年5月 商工労働観光課

I 調査概要

管内企業に対するアンケートにより、経営の現況と見通し等に関する意識調査を四半期毎に行うこととし、令和5年1－3月期において次のとおり実施した。

1 調査方法

郵送によるアンケート調査

2 調査時点

令和5年3月31日

3 アンケート調査対象及び回答企業数

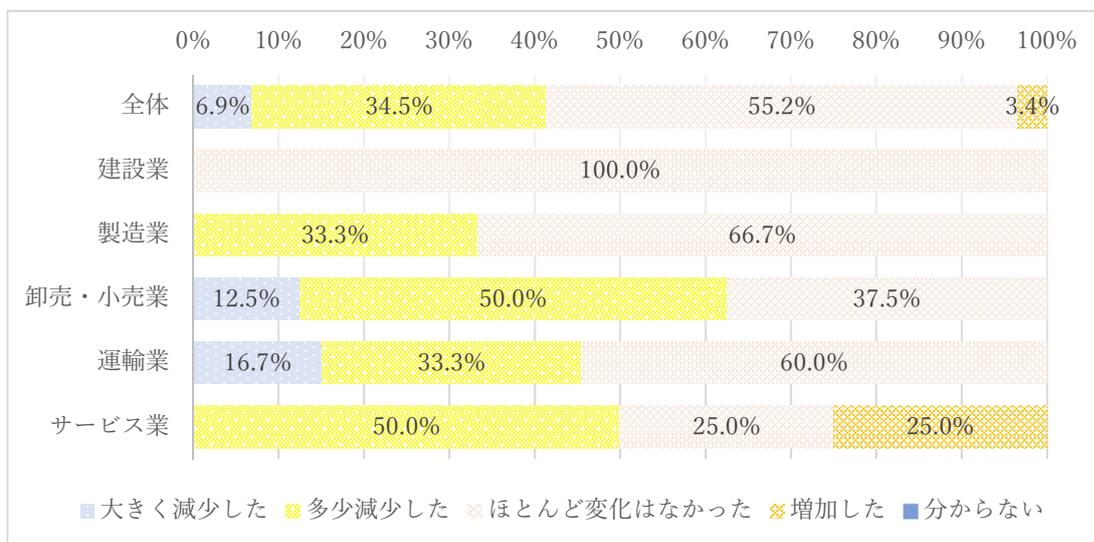
	送付数	回答数	回答率
建設業	15	5	33.3%
製造業	18	6	33.3%
卸売・小売業	21	8	38.1%
運輸業	12	6	50.0%
サービス業	34	4	11.8%
合計	100	29	29.0%

II 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響

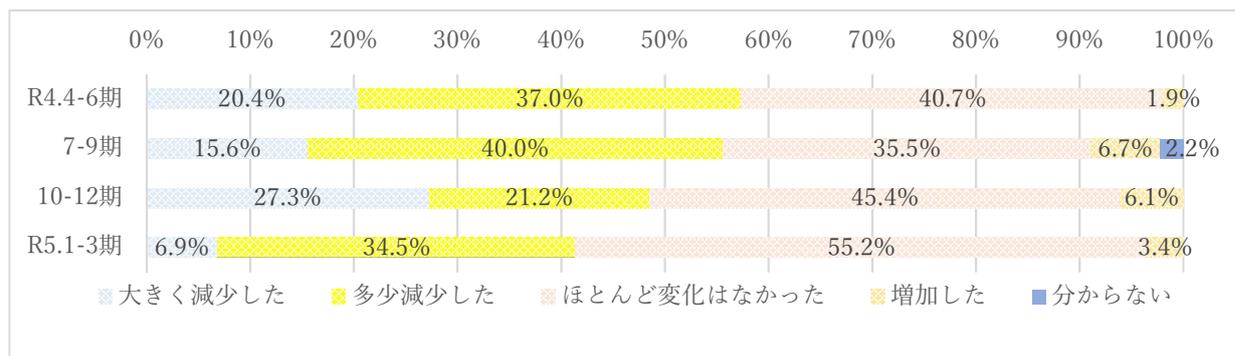
1 新型コロナウイルス感染症の拡大による売上・利益等の影響の程度

平年（コロナによる影響を受ける以前）の同時期と比較した本年1－3月期における、売上・利益等の影響については、全体では「大きく減少した」と回答した企業の割合が6.9%、「多少減少した」が34.5%と、合わせて41.4%の企業が「減少した」と回答しており、前回調査（10-12月期）との比較では、7.1ポイント改善。

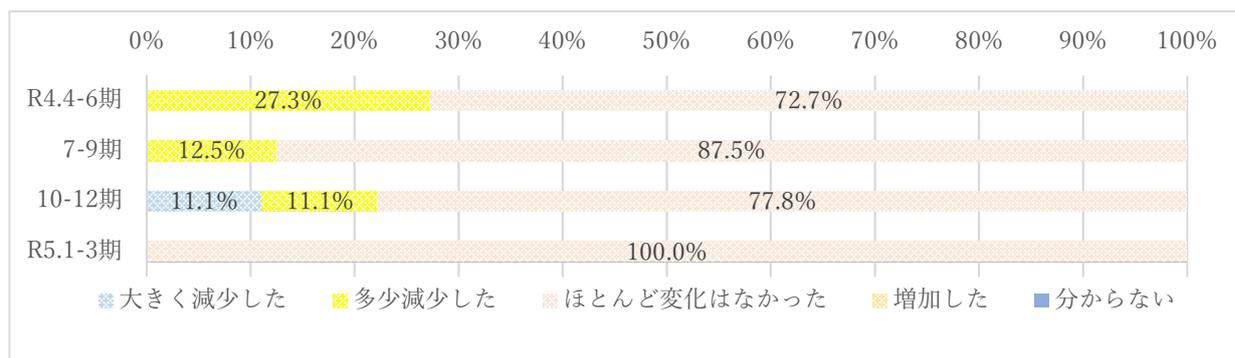
業種別では、「大きく減少した」と回答した企業の割合は、運輸業が16.7%と最も大きく、次いで、卸売・小売業が12.5%となっている。



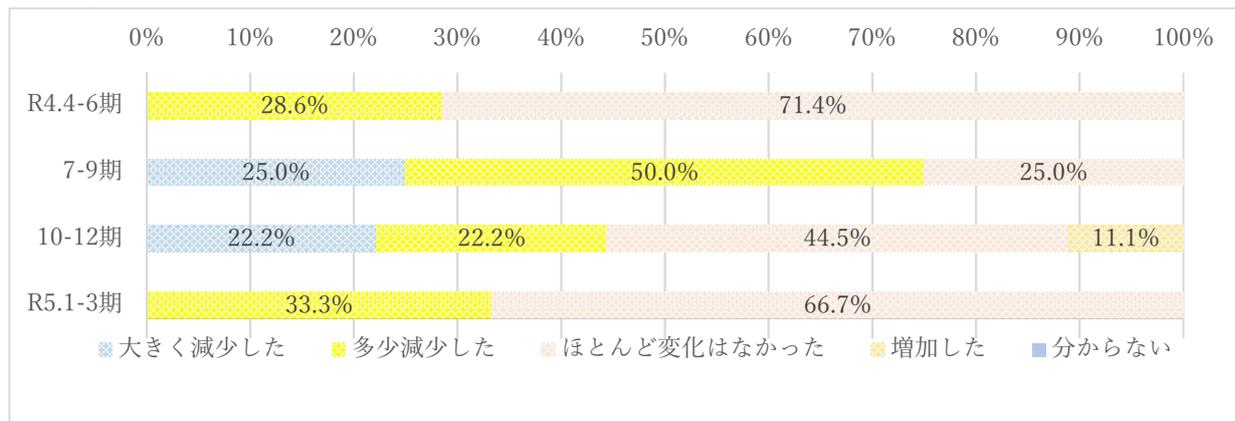
全体：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 41.4% (10-12月期 48.5%) 7.1ポイント改善



建設業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 0% (10-12月期 22.2%) 22.2ポイント改善



製造業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 33.3% (10-12月期 44.4%) 11.1ポイント改善



卸売・小売業：「大きく減少した」 + 「多少減少した」 = 62.5% (10-12月期 50.0%) 12.5ポイント悪化

